

進路のしおり

2014年11月

大阪市立住吉中学校

目 次

1. 進路を決めるってどういうこと？	P. 2
2. どうやって進路を考えたらいいの？	P. 2
3. 中学校卒業後の進路	P. 3
4. 高等学校について	P. 4
5. 国立高等学校について	P. 8
6. 工業高等専門学校について	P. 8
7. 特別支援学校	
・視覚支援学校・聴覚支援学校につい	P. 9
8. 専修学校、各種学校について	P. 9
9. 定時制・通信制・単位制高校進学について	P. 10
10. 高等職業技術専門校について	P. 11
11. 就職について	P. 12
12. 学費について	P. 13
13. 奨学金制度について	P. 13
14. 11 月からの進路の流れ	P. 14
15. 私立高校受験について	P. 15
16. 公立高校受験について	P. 18
日程	P. 20
前期入学者選抜実施校	P. 21
後期入学者選抜実施校	P. 22
前期入学者選抜	P. 23
後期入学者選抜	P. 29
ボーダーゾーンについて	P. 32
17. 卒業生のおもな進学先	P. 34

資料 1. 公立高校入学者選抜 配点表

資料 2. 公立高校入学者選抜

ボーダーゾーン内選抜基準

学力検査の成績・調査書の評定にかかる倍率

数学・英語の学力検査問題タイプ

1. 進路を決めるってどういうこと？

進路とは、大きく言えば、自分がこれから歩む道です。つまり、進路を決めるということは、これからの自分の生き方を考えていくということだと思います。

でも、「これからの人生なんて、決められるはずがない」と思うのも当然です。将来どうなっているかなんて誰にもわかるはずがありません。むしろ、子どもの時期にパイロットになりたいと思っていた人で、実際にパイロットになれなかった人の方が多いというのが現実でしょう。それならば、何を考えればいいのでしょうか。

もちろん、将来なりたい職業があって、その夢に向かってがんばっていく人もいますでしょう。それはその人の素晴らしい生き方です。では、将来なりたいこと、やりたいことが見つからない人は・・・？いつかそれが見つかるよう努力をしてください。とりあえず、今興味があることに全力でぶつかってみるのもひとつでしょう。違うことに興味を持ったら、またそれに全力でぶつかる。興味のあることが見あたらない人は、勉強でも、クラブでも、遊びでも、何かひとつでも継続して努力をしてみてください。中学で見つからなかったら高校に行ってみてください。それでも見つからなかったら大学で・・・。いつかは、いろいろな人や物に出会って自分の生き方が見えてくると思います。つまり、これからは自分で自分の生き方を決めていかなければならないのですが、中学3年生の進路決定は、その第一歩なのです。勉強はその生き方を見つける力を養っていると言えるでしょう。

ですから、何も考えず自分の進路決定を他人まかせにすることだけはやめて、何かひとつでも自分の進路について考えてみる機会にしましょう。そして、しっかりと勉強をして、より強く生きていく力を身につけてほしいと思います。

2. どうやって進路を考えたらいいの？

・自分をしっかりと見つめる

自分は何に適しているのか、自分は何に興味があるのか、自分は何がしたいのか、どれだけの学力があるのか等を見つめてください。おのずとどう進むべきかが見えてきます。

・進路についてよく知ろう

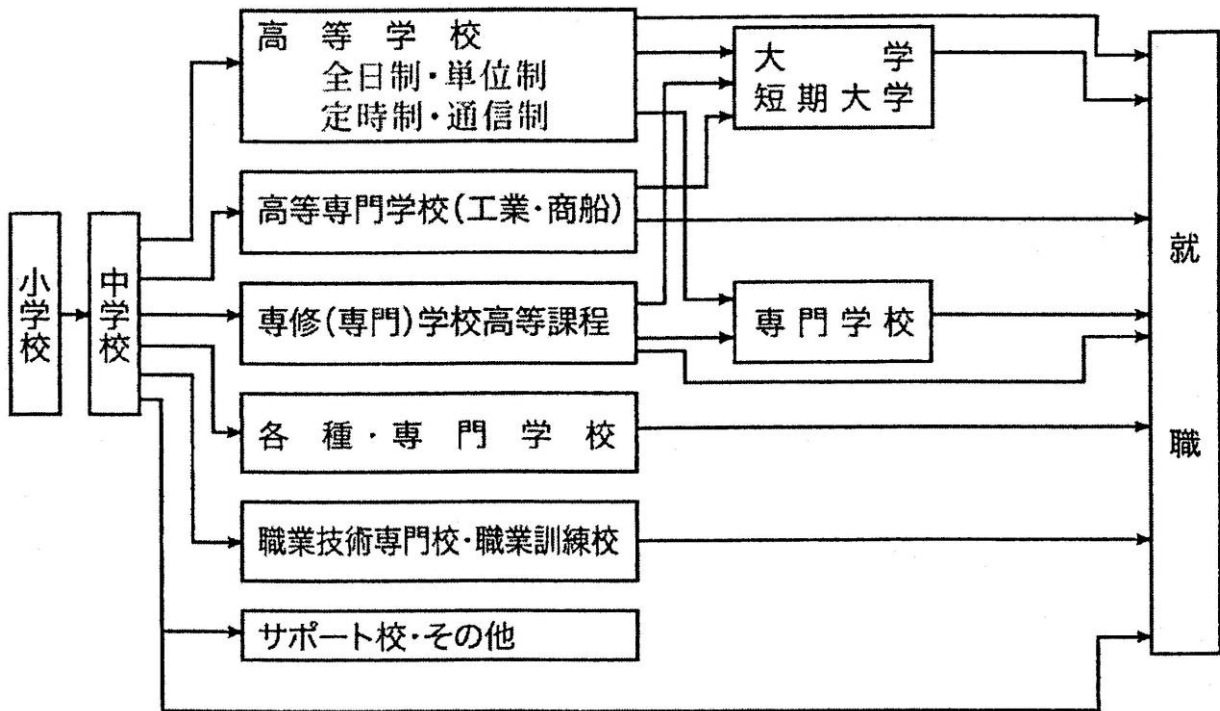
より幅広く考えていくためには、いろいろな情報を知ることです。学校からの情報や、周囲の人々の話をよく聞いて、研究してください。わからないことは、どんどん相談しましょう。

・十分に話し合って納得のいく決定をする

自分の進路といっても、周囲の協力なしでは決められません。家庭事情や本人の学力等について一番よくわかっている保護者や担任の先生と、よく話し合っ決めておく必要があります。

3. 中学校卒業後の進路

中学校までは、義務教育ですから小学校卒業後は、全員中学校に入学しました。しかし、中学校卒業後の進路は、次のように種々あります。



(1) 高等学校

- ・国立（大阪教育大附属天王寺など）
- ・公立（大阪府立、大阪市立など）
- ・私立（学校法人などが経営する学校）

(2) 高等専門学校（学科は工業・商船などがあり、全日制の5年）

- ・国立（国立奈良工業高専、国立和歌山高専など）
- ・公立（大阪府立大学工業高専など）
- ・私立（近畿大学工業高専など）

(3) 専修学校高等課程（3年）私立

通信制の高等学校と連携し専修学校の卒業証書と同時に普通科の高等学校の卒業証書を得ることができる。

(4) 各種・専門学校（数ヶ月、半年、1年、2年など） 私立

(5) 高等職業技術専門学校（6か月、1年、2年） 公立

＊テクノセンターともいい、職業に必要な技術のみを習得する。

(6) 就職 ・中学校からハローワーク(職業安定所)を通して就職する

- ・知人・親族などの紹介で就職する。
- ・家業を継ぐ

4. 高等学校について

(1) 全日制、定時制、通信制、単位制について

- ・ **全日制高校**

昼間に通学する学校で、普通科・専門学科・総合学科により構成されている。

- ・ **定時制高校**

一般的に夜間に通学する学校（授業は午後 5 時半ごろから 9 時ごろまで）です。1 日 4 時間授業で 4 年間通うのが一般的でしたが、通信制で単位を修得することで 3 年間で卒業できます。昼間働きながら高校へ通学したいという人が多いです。普通科と専門学科があります。

- ・ **通信制高校**

基本的に自宅で学ぶ制度です。月ごとに教材が送られ、それを自分で学習し、添削指導を受けたり、レポートの提出をします。ただし、年間 20 日程度スクーリング（学校へ行って授業を受ける）があります。

大阪では …… 公立では桃谷高校、私立では向陽台高校・長尾谷高校などがあります。

- ・ **単位制高校**

3 年以上在籍し、高校卒業までに必要な 74 単位以上を修得することが卒業の条件です。つまり、自分で科目を選び自由に時間割を作っていきます。

ただし、一人ひとり時間割が違いますから、いつも友達がとなりにいるわけではありません。自分の意志をしっかり持つことが求められます。

大阪公立では …… 全日制普通科単位制では市岡・鳳・槻の木・大阪府教育センター
クリエイティブスクール（全日制の課程では成城・東住吉総合・咲州・和泉総）（多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部では桃谷）
昼夜間単位制では市立中央

(2) 学科について

- ・ **普通科**

基礎科目(国語、社会、数学、理科、英語、保健体育、芸術)を中心に学習します。学校によっては、コースを選択して伸ばしたい科目を学習する場合があります。特に、私立ではいろいろなコースを設置している高校が多いです。

- ・ **普通科総合選択制**

自分の興味・関心にあった学習を通じて、希望の進路を実現できる力を育みます。普通科と比べると 2 年時以降、選択科目を選べる幅が大きくなります。

・ **総合学科**

おもにコース別（福祉、情報教育、環境、国際理解など）にさまざまな系列があり、進路に応じて履修科目を選択できます。普通科目と専門科目の両方にわたって多くの選択科目（100～170科目）から自由に選択できます。

学 校 名		学 習 内 容
府 立	芦間高校	自然科学とテクノロジー、文化と社会、国際理解とコミュニケーション、造形とメディア表現、生活と健康
	今宮高校	理数、生命科学、文化・社会、国際理解、芸術・体育
	貝塚高校	人間と共生、生活と創造、自然と環境、情報と産業、文化と表現
	柴島高校	福祉、多文化理解、都市デザイン、エコロジー、ライフデザイン
	堺東高校	堺学、英語、理数、医療・看護、スポーツ・芸術
	能勢高校	国際・情報、食・花・交流、環境科学、人間・福祉
	枚岡樟風高校	食と生命を科学する、情報とメディアを活かす、工業デザインに親しむ、教養を高める
	松原高校	ヒューマンネットワーク、コミュニティ、マルチメディア、スポーツ&カルチャー、エコロジー・サイエンス
	八尾北高校	国際コミュニケーション、福祉ネットワーク、情報テクノロジー、ライフクリエーション、人間科学
	千里星雲高校	教育、健康、科学、国際、文化
	福井高校	国際コミュニケーション、福祉保育ヒューマニティ、健康スポーツ、情報メディア、芸術ライフ、総合サイエンス
市 立	扇町総合高校	大阪文化、環境科学、国際観光、マーケティングデザイン、情報ネットワーク、会計ビジネス
	咲くやこの花高校	自然科学、ロボット工学、スポーツ、言語文化、造形芸術、映像表現

*デュアル総合学科…大阪府立布施北高校

・ **エンパワメントスクール**

「わかる喜び」や「学ぶ意欲」を引き出すために、企業などとも連携して、「ほんものに触れる授業」を実践し、進路実現をはかります。

平成27年度より、箕面東・西成・長吉高等学校に開設されます。

・**専門学科**

基礎科目と専門科目を学習します。特に公立の場合、多くの学科があります。

学 科		学 習 内 容 （普通科目以外）
文 理 学 科		豊かな感性と幅広い教養を習得し、社会に貢献する志を持ち、グローバル社会をリードできる人材を育成します。
理 数 科・サイエンス創造科		理科や数学などの科学的な専門分野の学習を通して、理論性・創造性・柔軟性ある人間を育成します。
総合科学科		高度な科学、情報社会に求められる数理的思考の基礎となる力の育成をめざします。
国 語 科		国語を正しく理解することにより、優れた言語感覚と広い文化的視野を培い、国際社会で活躍できる能力と態度を習得します。
英 語 科		英語に関する総合的な学習を通して、国際社会で活躍できる能力と態度を習得します。
国際教養科		英語の学習を中心にして、国際感覚を見につけることがねらいで、授業全体の約3割が英語や外国事情、第2外国語にあてられます。また、帰国子女や留学生も受け入れ、異文化への相互理解を深めることを目的としています。
国際文化科		国際的な相互協力関係が進展する現在の社会と文化について学び、考える基礎となる力の育成をめざします。
音 楽 科		音楽に関する専門的な指導を行い、将来音楽の専門家として活躍するために必要な技量を身につけ、新しい音楽芸術の創造・発展に寄与する人材を育成します。
福祉ボランティア科		社会福祉・看護基礎医学・基礎介護・社会福祉援助技術 など
芸能文化科		伝統文化を理解した、表現力豊かな人材を育成します。
演 劇 科		演劇論、劇表現、歌唱表現、戯曲研究、舞踊など。
食物文化科		調理・栄養・衛生などに関する理論や実習を通して、調理師資格の習得をめざします。
グローバル科		豊かな語学力・コミュニケーション能力、論理的思考力や健全な批判力を身につけ、国際的に活躍できる「グローバル人材」を育成します。
商 業	商 業 科・流通経済科 グローバルビジネス科・マネジメント 創造科	商業経済・商業法規・商業デザイン・簿記会計・計算事務・ 税務会計・コンピュータソフト など
工 業 ※	機 械 科	実習や製図を中心に機械に関する科目を学習し、工作機械、機械工業及び関連する分野の知識と技術を習得します。
	機械電気科	機械・電気に関連した機器の自動化及び情報技術などの知識と技術を習得します。
	電子機械科	精密機械や電子に関する科目を学習し、精密機械・コンピュータ・ロボットなどの製造・設計・管理のための知識と技術を習得する。
	電 気 科	電気・電子の回路理論やモーター・テレビ・コンピュータなどの構造や取扱いを学習し、電気・電子工学の知識と技術を習得します。
	建 築 科	住宅・病院・事務所・学校などの建築物の計画・設計や施工・管理などの知識と技術を習得します。

	都市工学科	都市の計画・デザイン・環境や、道路・橋梁・鉄道・河川・港湾などの設計・施工に関する知識と技術を習得します。
	工業化学科	化学の基礎から分析技術までの応用力をもった科学技術者育成を目指します。
	ファッション工学科	ファッション産業におけるデザイン・織り・編み・縫製・創色・染色・色彩管理などのファッション分野に関する知識と技術を習得します。
	グラフィックデザイン科	グラフィック製品が完成するまでの編集デザインの行程を、コンピュータグラフィックの技術を用いて学習します。
	建築デザイン科	住宅・集合住宅・幼稚園・図書館など各種建築物やその環境などについて考え、デザインや建築に関する知識と技術を習得します。
	プロダクトデザイン科	自動車・バイク・テレビ・ラジカセ・電話機などの工業製品や身の回りの生活用具のデザインや製作に関する知識と技術を習得する。
	インテリアデザイン科	各種家具のデザインや店舗設計及びインテリアコーディネートを実践的に学び、インテリアに関するデザインや製作の知識と技術を習得します。
	ビジュアルデザイン科	ポスター、新聞・雑誌の広告、書籍などのデザインから商品の企画にいたる幅広い分野について、感性を磨きつつ実践的にデザイン技法を習得します。
	映像デザイン科	写真、印刷、VTR、コンピュータグラフィックスなどについて学習し、豊かな美的感性を養いながら映像分野に関する知識と技術を習得します。
	セラミック科	ほうろう・ガラス・陶磁器・ニューセラミックなどの金属材料や高分子材料に関する知識と技術を習得する。
	情報科学科	コンピュータの利用技術について学習し、ロボットの制御実習などを通してハードウェアに関する知識と技術を学習します。
	理数工学科	化学系・物理系・情報系を中心に座学と実習を行います。
美術	美術科	日本画・洋画のコース別実習・造形 など
	総合造形科	美術・工芸・デザイン・造形教養領域 など
体育	体育科・武道科	選択実技・体育理論・衛生学 など
	人間スポーツ科学科	スポーツを科学的に分析・研究するための運動生理学・スポーツ栄養学・身体運動学などを総合的に学習します。
農業・園芸	ハイテク農芸科	野菜、果樹、草花の栽培を通じて、園芸全般に関する知識、技能を習得します。
	資源動物科	動物に関する知識、技能を幅広く身につけます。
	食品加工科	食品原材料の生産及び加工、流通、貯蔵、消費までの、食品に関わる知識を学びます。
	環境緑化科	園芸・農業経営・園芸デザイン・造園・都市計画・総合実習など
	バイオサイエンス	微生物利用を中心に食品に関する知識や技術を学びます。
	フラワーファクトリー科	栽培技術、生産物の流通や花の装飾などを学習します。

※大阪府立工科高校は一括入学で、2年次進級時にコース別に分かれます。

・知的障がい生徒自立支援コース

療育手帳を所持している者又は児童相談所等の公的機関により知的障がいを有すると判定を受けた生徒を対象に、生徒自身が社会的自立を図ることができるよう、高等学校において一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行い、「ともに学び、ともに育つ」教育を育みます。

◎ カリキュラムによる違い

高等学校の学科の特色

全日制課程					クリエイティブ スクール
普通科			総合学科	専門学科	(多部制単位制 総合学科)
普通科	総合選択制	単位制			
共通履修科目 (70～80 単位 程度)	共通履修科目 (60 単位程度)	共通履修科目 (40 単位 程度)	共通履修科目 (40～50 単位 程度)	共通履修科目 (40～55 単位 程度)	共通履修科目 (40 単位程度)
	エリア指定科目 (8～12 単位)	自由選択科目 (50 単位 程度)	総合選択科目		自由選択科目 (50 単位程度)
選択科目 (10～20 単位 程度)	自由選択科目 (20～30 単位 程度)		自由選択科目 (40～50 単位 程度)	専門科目 (45～55 単位 程度)	

5. 国立高等学校について

国立高等学校で比較的近いのは、大阪教育大学附属高等学校天王寺・池田・平野があります。中学校からの内部進学がほとんどをしめ、外部からの募集人数はあまりありません。

大阪教育大学附属高等学校

	募集人数	入試日	合格発表
池田校舎	約 50 名(昨年度)	2 月 10・11 日	2 月 15 日
天王寺校舎	8 名程度	2 月 10・11 日	2 月 14 日
平野校舎	40 名程度	2 月 12 日	2 月 15 日

6. 工業高等専門学校について

工業高等専門学校は、5 年間に大学に準ずる専門教育をおこない、専門技術者（工業、商船）を養成する学校です。また、大学への編入学もできます。

高等専門学校は全国にあり、どこでも受検できます。国立高専で比較的近いのは明石工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校があります。

大阪では、寝屋川市に大阪府立大学工業高等専門学校があります。府立高専には、総合工学システム学科に 5 つのコースが設定されています。

大阪府立大学工業高等専門学校…寝屋川市幸町 26-12（京阪 寝屋川より徒歩 15 分）

選抜方法は「小論文と面接による選抜」と「学力検査による選抜」があります。

- ・小論文と面接による選抜(40 名)…小論文・面接・調査書により判定する

選抜実施日 1 月 24 日 合格発表…1 月 28 日

- ・学力検査による選抜(120 名) …5 教科の学力検査・調査書により判定する

選抜実施日 2 月 15 日 合格発表…2 月 19 日

7. 特別支援学校・視覚支援学校・聴覚支援学校について

現在大阪府内の特別支援学校は、国立、府立、市立、衛星都市立の学校や分校が設置されています。

通学区域によって進学できる学校が決まっています。本校からは、市立難波特別支援学校か市立東住吉特別支援学校です。学校見学および教育相談が行われていますので、中学校までお問い合わせください。

学 校 名	学 科 名	所 在 地 ・ 交 通 便	備 考
市立 難波特別支援	知的障がい教育	浪速区塩草 1 - 3 - 2 9 〔南海汐見橋線〕「芦原町」下車、東へ 600m	職業教育センター併設
市立東住吉特別支援	知的障がい・肢体不自由教育	東住吉区矢田 5 - 1 - 2 2 〔近鉄南大阪線〕「矢田」下車、南東へ 徒歩 5 分	スクールバス運行

8. 専修学校、各種学校について

さまざまな技能や知識の修得、資格取得のために作られた学校が専修学校、各種学校です。専修学校法による一定の基準に達した学校が専修学校で、基準のない学校が各種学校です。専修学校には次の 3 つの種類があります。

・ 高等課程（高等専修学校）	中学卒業以上の課程（3 年制が多い）
・ 専門課程（専門学校）	高等学校卒業以上の課程（2 年制が多い）
・ 一般課程（専修学校）	学歴に関係ない（昼間部と夜間部があることが多い）

上記のうち、中学卒業時に入学できるのは、高等専修学校と専修学校(一般課程)です。1～3 年間通い、卒業すると、高等課程の場合は「高等学校卒業に準ずる扱い」となり、大学入試資格が得られる学校もあります。専門課程の場合は「短期大学卒業に準ずる扱い」となります。

高等専修学校には技能連携制度があり、専修学校における学習を高校の教科の一部とみなし、高等学校に準ずる扱いを受けることができます。例えば、学割制度や奨学金制度などの適用が受けられたり、大学の推薦入試が受けられます。また、通信制で高等学校の単位を修得し、高等学校卒業証書が授与されます。

おもな高等専修学校（技能連携校や大学入学資格のある学科）の種類

学 科	学 習 内 容
情報処理	コンピューターの情報処理技術を学ぶ
商業実務	経理、珠算、簿記、情報処理などを学ぶ
被服、家政	洋裁、被服製作技術、ファッションデザインなどを学ぶ
国際、語学	語学を通じて国際理解を学ぶ
工 業	自動車整備や電気テレビなどの学科がある
デザイン	グラフィックデザインやファッションデザインを学ぶ

9. 定時制・通信制 高校進学について

働きながら学ぶ

社会人として働きながら勉学する人たちのための学校です。働くことと勉学することを両立させるわけですから、それに耐えうる体力と精神力が必要となります。しかし、それを有効に利用すれば、働きながら高校卒業の資格を得ることができます。社会の進歩に合わせて若いときに知識を身につけ、自分自身の向上をめざすことが大切です。

(1) 定時制高校

①学校・学科

全日制の高等学校と同じように普通科（三国丘、布施）や専門学科（第二工芸、都島第二工業）などがあり、卒業すれば全日制高校の卒業生と同じ資格が得られます。したがって大学受験も可能です。

②授業時間・修業年限

修業年限3年または4年間で毎日午後5時30分～9時ごろまで4時間の授業をしています。定時制と通信制（単位制）を併修している高校では、74単位以上を修得すれば、3年で卒業できます。

③教科・科目

定時制高校で学ぶ教科は、全日制と同じように、普通科では、国語、社会、数学、理科、保健体育、芸術、外国語と家庭などがあります。また、総合学科、工業に関する学科や商業科では、そのほかにそれぞれの専門科目を学習します。

④学校での生活

学校では、教科の授業のほか、高校生活を楽しく豊かにするため、ホームルームや校外宿泊学習をはじめクラブ活動、体育祭、文化祭、修学旅行などの行事を行っています。これらの学校生活を通じて、生徒は先輩や友人たちと相談し、励ましあって充実した学校生活を送っています。

(2) 通信制高校

①あらまし

大阪府には、公立通信制高校として府立桃谷高校があり、設置学科は普通科です。桃谷高校は、1992年から新しいタイプの学校として、通信制を主とした単位制高校になりました。単位制高校は、無学年制の学校で、学年制のように留年がなく、一度修得した教科・科目は再び履修する必要がありません。また、次のような特色をもたせて、勤務の都合で定時制高校に通学しにくい人に便利にしています。

- (1) 日曜日・夜間にスクーリング（面接指導）を行う日・夜間部のほか、昼間にスクーリングを行う昼間部があります。
- (2) 必修科目を履修または習得の上、74単位以上を修得すれば、最低3年で卒業できます。
- (3) 他校で修得した教科・科目の単位は、一定の条件により卒業に必要な単位として認定します。
- (4) 自分の興味、関心に合わせて教科・科目を選択し、履修できます。
- (5) より専門的な学習を行うため、情報処理コース、外国語コース（英語、韓国・朝鮮語、中国語）、芸能文化コースを設置しています。

②学習方法

通信制の学習は、教科書・学習書をもとに自学自習し、レポートを作成して添削指導を受けるほか、必要時間数のスクーリングに出席します。

③スクーリング

日・夜間部：日曜日（ほぼ隔週）の9：30～16：00及び、月・金曜日の18：00～20：50にスクーリングがあります。

昼間部：毎週の月・水・金曜日の13：20～17：10にスクーリングがあります。

④学校での生活

学校では、教科・科目のほかに、高校生活を楽しく豊かにするため、校外宿泊学習をはじめ、運動・文科系のクラブ活動、体育祭、文化祭、修学旅行などを実施しています。

(3) 昼夜間単位制高校（大阪市立中央高等学校）

- ・単位制・無学年制…従来の高等学校のように学年進行制ではありません。
単位の積み重ねによって、特別活動の他に、教科、科目で74以上の単位が認定されると卒業資格が与えられる学校です。
- ・週5日制…毎週月～金曜日に授業があります。
 - ・講座制による授業…クラス全員が同じ教室で授業を受けるものではありません。
- ・科目選択制…大幅な科目選択制度の学校なので、大学や短大のように自分の興味・関心・進路などに合わせて科目選択します。（ただし、新入生の選択は少なく、2年次生以上はすべて選択科目となります。）
- ・チューター制…チューター（担任）が原則として入学から卒業時まで、科目選択をはじめ学校生活全般にわたってお手伝いします。

10. 高等職業技術専門校について

職業に就くために必要な知識、技能を学ぶために設置されている職業訓練施設です。府下には、府立高等職業技術専門校5校と障がい者職業訓練校や障がい者特別委託訓練施設があります。その中で**新規中学校卒業者を対象に募集のある**、職業技術専門校は、東大阪高等職業技術専門校の溶接技術だけです。

◇府立高等職業技術専門校等一覧表

施設名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
北大阪高等職業技術専門校	573-0128	枚方市津田山手2-11-40	072-808-2151	072-808-2152
東大阪高等職業技術専門校	578-0984	東大阪市菱江6-9-10	072-964-8836	072-964-8904
南大阪高等職業技術専門校	594-1144	和泉市テクノステージ2-3-5	0725-53-3005	0725-53-3015
芦原高等職業技術専門校	556-0027	大阪市浪速区木津川2-3-15	06-6561-5383	06-6561-5318
夕陽丘高等職業技術専門校	543-0002	大阪市天王寺区上汐4-4-1	06-6776-9900	06-6776-9930
大阪障害者職業能力開発校	590-0137	堺市南区城山台5-1-3	072-296-8311	072-296-8313

府立高等職業技術専門校等 平成26年度の訓練科目

校名	訓練科目	校名	訓練科目	校名	訓練科目
北大阪校	ものづくり基盤技術科	東大阪校	電気工事科	南大阪校	自動車整備(2級整備士)科
	ものづくり加工技術		NC機械科		情報通信科
	産業ロボットシステム科		溶接・板金技術科		環境分析科
	組込みシステム科		機械CAD設計科		電気主任技術科
	建築設計科		溶接技術科		Webシステム開発科
	住宅エネルギー設備科	夕陽丘校	● 経理ビジネス科		車体整備科
	住宅リフォーム科		● 会計実務科		空調設備科(10月入校)
	ワークトレーニング科		● 開業支援科	職業大阪能力障害発者校	CAD製図科
芦原校	● ビル設備管理科		● 総務ビジネス科		DTPデザイン科
	● ビル・ハウスクリーニング科	職業大阪能力障害発者校	● ショップマネジメント科		Webデザイン科
	● 建築内装CAD科		● ITプロモート科		OAビジネス科
	● OAビジネス科				ワークサービス科
	● キャリアチャレンジ科				オフィス実践科
	ワークアシスト科(9月入校)				● 職域開拓科
					● JOBチャレンジ科

※ 訓練科目の●印は、6か月訓練の科目です。

1 1. 就職について

就職することは、人間にとって社会生活を営む上で、きわめて重大な意義をもっています。日本国憲法において、すべての国民に職業選択の自由を保障しているのも、このような趣旨に基づくものです。

人は、働くことにより社会との繋がりを持ち、社会に貢献していきます。また、働くことにより収入を得ることはもちろんですが、社会的な責任も求められます。ですから毎日の学習に真剣に取り組み、基本的な生活習慣や基礎的な学力を、今のうちにしっかり身につけておきましょう。

(1) 就職先の選択について

- ◆自分を知る。(興味・関心・生活など)
- ◆職業を知る。(仕事の内容、労働条件、事業所の所在地、将来性など)
- ◆自分で決める。(専門家の助言や家族・先生などの意見を参考にして)

(2) 就職の方法

① 学校を通して、公共職業安定所に依頼する場合

学校に、職業安定所を通しての就職を申し出れば、自動的に求職者になります。職業安定所は、事業所よりの求人申し込みを受け付け、学校にその内容を求人一覧表で知らせてくれます。

<就職先決定までの流れ>			
11 月	求人情報配布 職業適性検査 担任との相談	12 月上旬 12 月末～1 月 2 月	希望職場決定 事業所見学 応募票提出 府下一斉選考 合格発表

② 縁故就職（自己就職）の場合

知人や親戚の人（親族）が面倒をみてくれる等のいろいろなケースがあります。この場合も、決定後、学校を通して公共職業安定所に届けなければなりません。

(3) 就職先の選び方（公共職業安定所を利用した場合）

中学校の場合は、公共職業安定所への窓口は学校ですから、就職する意思が決定すれば担任の先生に申し出てください。そして、自分の興味・関心・適性などを考えて、職種を選びましょう。職業安定所でまとめられた求人情報で事業所の規模、通勤経路、賃金、労働時間、休日、保険、福利厚生面等いろいろな条件を調べておきましょう。その上で職場見学をし、自分自身で確かめることが大切です。

十分に資料を集め、それをよく検討し、家族や担任の先生とよく相談しましょう。公共職業安定所の職員との職業相談では、求人の内容について、より詳しく説明してもらえます。

(4) 自分の職業に誇りをもつ

自分で選んだ職業を大切に、根気強くがんばり、自分の職業に自信と誇りをもつことが大切です。働き出すと、きっと苦しいことや嫌なことにぶつかることがあります。

時には悩み、不満を抱いたり、先輩や上司に叱られて泣きたくなることもあるかもしれません。

しかし、学校から社会に巣立ち、立派な社会人になるためには、このような悩みや不満に負けたり絶望したりしないで、自分の力で解決し、力強く前進することが大切です。

もし、自分の力ではどうしても解決できない場合には、家族や職場の先輩、職業安定所の職員、中学校の先生などに相談し、問題を解決してください。

12. 学費について

	入 学 金	授 業 料	そ の 他
公立高校 (府立、市立)	5,650 円	府立 年間 0 円(118,800 円) 市立 年間 0 円(118,800 円)	教科書代・体操服代など 70,000 円ぐらい必要になります。
私立高校	平均 200,000 円	年間 平均 541,400 円	施設協力金や諸経費(制服、教科書、教材など)、積立金、諸会費などがかかります。
高等専修学校	平均 200,000 円	年間 平均 40～60 万円	専門的な技能修得のため、授業料以外にも高価な教材を必要とする場合があります。

(昨年度)

*2010 年度より、授業料が国公立高校は無料になりました。また、大阪府内の私立も年収 910 万未満程度の世帯の生徒に対して申請後に返還され無償化になり、年収 800 万程度の世帯の生徒は、授業料負担額が年額 10 万程度に抑えられました。**ただし、授業料は一旦納入しなければなりません。また、入学金や教科書代、修学旅行費など授業料以外のお金はこの対象にはなりません。**

13. 奨学金制度について

奨学金制度とは、進学の意欲を持つ子どもたちが、家庭の事情や経済的理由により進学をあきらめることなく、夢や希望の実現に向けて、自らの能力や適性にあった進路を選択できるように経済的、精神的に支援していくためのものです。いずれも貸与された学資は、その学校を卒業してから無利息で長期(20 年位)で返済すればよいので、安心して進学できるように、積極的に活用してください。

奨学金の種類

名 称	貸 与 金 額 (月 額)	返 還
日本学生支援機構	(高等専門学校進学者のみ) 21,000 円～	大学に進学した場合は 返済期間が猶予され大学卒業後から返還していく
大阪府育英会 【貸付】	奨学資金 授業料実質負担額＋ その他教育費 10 万円以内	高校卒業後 6 か月を経 てから定められた返済 金額を返還していく
	入学時増額奨学資金 国公立 50,000 円以内 私 立 250,000 円以内	
大阪市奨学費 【給付】	【給付】 入学資金 35,000 円以内 学習資金 72,000 円以内 (年額)	なし

※この他交通遺児・災害遺児を対象とする奨学資金もあります。

※大阪府育英会の奨学資金・大阪市奨学費は高校に入学してからも募集があります。
(大阪府育英会の入学時増額奨学資金は、高校に入学してからの募集はありません。)

14. 11月からの進路の流れ

	11月		12月		1月		2月		3月	
1	土		月		木	元旦	日		日	
2	日		火		金		月		月	公立前期発表
3	月	文化の日	水		土		火		火	進路保障委員会
4	火		木		日		水		水	
5	水		金		月		木		木	
6	木		土		火		金		金	
7	金		日		水	始業式	土		土	
8	土	進路説明会	月		木	総合テストⅤ	日		日	
9	日		火		金		月		月	公立後期出願
10	月		水		土		火	私立入試	火	公立後期出願
11	火	進路懇談	木		日		水	建国記念の日	水	
12	水		金		月	成人の日	木		木	卒業式
13	木		土		火		金		金	
14	金		日		水		土		土	
15	土		月	進路懇談	木		日		日	
16	日		火		金		月	公立前期出願	月	公立後期選抜
17	月		水		土		火	公立前期出願	火	
18	火		木		日		水		水	
19	水	総合テストⅣ	金		月		木		木	
20	木		土		火		金		金	
21	金		日		水		土		土	春分の日
22	土		月	進路保障委員会	木		日		日	
23	日	勤労感謝の日	火	天皇誕生日	金		月	公立前期選抜	月	公立後期発表
24	月		水		土		火	進路懇談	火	
25	火		木	終業式	日		水		水	二次入学者選抜
26	水	期末テスト	金		月		木		木	
27	木		土		火		金		金	
28	金		日		水	学年末テスト	土		土	
29	土		月		木				日	
30	日		火		金	私立出願			月	
31			水		土				火	

15. 私立高校受験について

大阪府下には私立高校が数多くあります。

私立高校は、設立母体となる団体がいろいろであったり、男子のみ女子のみの学校であったり、また、しつけ、スポーツ振興、進学指導等に力を入れる学校、あるいはその系列の大学への進学を保障する学校等、それぞれが公立高校では見られない特色ある校風を持っています。共学校の中には、あるコースだけが共学であり、その他のコースは共学でない場合もあり注意が必要です。

諸経費については、公立に比べてかなり高くつくことも承知しておく必要があります。

(1) 「専願」と「併願」のちがい

① 専 願…合格すれば必ずその学校へ進学します。(公立高校は受検できません。)

もし、専願で不合格になった時は、公立高校を受検することができます。

専願者には、入試の可否で併願者よりも有利にしている高校がほとんどです。たとえば 500 点満点の入試で併願は 350 点以上が合格、専願は 300 点で合格ということがあります。

② 併 願…公立・私立の両方を受験することです。第一希望が公立ですが、もしもの場合を考えて私立を受験しておくという出願の方法です。したがって、併願で私立を受験し合格しても公立を受検することができます。

(2) 出 願

① 居住地に関係なく、どの学校でも受験できます。

② 私立高校の専願で出願したあとは、併願に変更したり、合格した場合、公立高校を受けることはできません。

③ 大阪・京都・兵庫の私立は試験日(2/10)が同じですから、2校を受験することはできません。ただし、奈良(2/6)や和歌山(1/31・2/1)は試験日が違うので、受験が可能です。

④ 出願受付は、1月下旬頃までで、提出書類として次のものを揃えて出願します。

(提出書類) 入学志願書(高校によって様式が異なります)

個人報告書(中学校で作成・提出します。)

検定料＝受験料

その他、通信用封筒など(専願者の場合推薦書の必要な学校もあります。)

*願書は中学校で用意しません。1/7の3学期始業式までに各自、学校説明会などに行ったときにもらっておいてください

(3) 入試の合否

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 学力検査の得点・ 面接(実施しない高校もある。)・ 中学校からの報告書 |
|---|

上記の3つの項目による総合判定で合否が決定されます。

①学力検査（今年度は2/10です）

- ・各高校が作成した入学試験問題により実施されます。
- ・出題傾向は、その高校ごとに特徴があるので過去の問題を勉強することが大切です。
- ・入試科目…5教科入試あるいは、3教科入試の学校が多いですが、近年多様化しています。

例 5教科の高校 <国・社・数・理・英> 3教科の高校 <国・数・英>
4教科の高校 <国・数・理・英> 2教科の高校 <国>と好きな教科を選択

②面接（今年度は2/10もしくは11です。）

- ・面接を実施する高校が多いです。方法は、個人面接、グループ面接など、高校によって違います。面接を特に重要視する高校も少なくはありません。いずれにしても服装・態度・言葉遣いから、本人の人柄を見るのが目的ですから、日頃の生活態度が大切です。

③個人報告書

- ・中学校からの調査書です。どの程度可否に関係するかは、高校によって違います。
- ・2学期末の9教科の10段階評定を記載します。

（4）私立校選定に際しての留意事項

- ①私立の場合、募集人員と合格者数は、普通一致しません。（募集方針や専・併願者の関係による）
- ②受験する高校によっては、成績優秀な受験生などに対して、特別入学制度を設けている学校もあります。高校が設けた基準に該当する場合、入学金・授業料などを免除する制度です。
- ③1つの高校の中に色々なコースを設けている学校が多いです。その場合、第1希望、第2希望…を志望でき、結果によっては第1希望に点数が及ばないときでも第2希望で合格できる「回し合格」という制度があります。
- ④コースによっては、クラブ活動ができないコースもあります。

（5）私立高校2次募集と1.5次募集

私立高校2次募集は、一般に公立高校との併願者が公立を不合格になって、実際に私立高校へ入学する数を確認してから不足人数だけを募集するものです。
したがって、専願のみの募集になる場合が多く、募集定員が少なく非常に難しくなることもありますので、2次試験をあてにした受験は避けるべきです。

なお、最近では1.5次募集といって、私立高校発表後、公立高校の前期入学者選抜出願前に、募集する私立高校もありますが、これも2次募集と同じように難しいです。
（今年度は公立前期との期間があまりないため実施しない高校も多いです）

2014年度 私立高校の変更点

1. 学科・コース等の新設

高槻	普通科に「GL」「GS」「GA」コースを新設
大阪女子短期大学	普通科に「特別編成（文系/理系）」「短大（保育/栄養・製菓）」「進学（文系）」「理系・看護系」コースを新設
大阪信愛女学院	普通科に「文理S」コースを新設
宣真	普通科に「アニメ・アート」コースを新設
梅花	普通科に「調理・製菓」コースを新設
大阪学芸	普通科に「特進看護」コースを新設
大阪夕陽丘学園	普通科に「進学探究」コースを新設（2年次からのコース）
昇陽	普通科に「看護・医療系進学」コースを新設
YMCA学院	総合学科に「スタンダード」「マイペース」コースを新設

2. 学科・コース等の変更

興國	普通科の「スタンダード」コースを「進学スタンダード」コースに名称変更。
大阪国際滝井	普通科の「体育・吹奏楽」コースを「吹奏楽」コースに名称変更。
大阪信愛女学院	普通科の「特進」コースを「文理」コースに名称変更。
城南学園	普通科の「進学選択」コースを「進学スタンダード」コースに名称変更。
明浄学院	普通科の「普通」コースを「総合」コース、「看護医療系進学」コースを「看護進学」コースに名称変更。
あべの翔学	普通科の「チャレンジング」「ビジネス」コースを「普通進学」コースに名称変更。
追手門学院	普通科の「英数理数選抜」コースを「特選SS」コースに、「英数理数Ⅰ類」コースを「Ⅰ類」コースに、「英数理数Ⅱ類」コースを「Ⅱ類」コースに名称変更。
関西福祉大学金光藤蔭	普通科の「進学プロシード」コースを「文理特進」コースに名称変更。
樟蔭東	普通科の「アドヴァンス」「キャリア・進学」コースを「進路総合」コースに名称変更。
星翔	普通科の「特進」コースを「アドバンス」コースに、「総合」コースを「キャリア」コースに名称変更。

3. 募集を廃止し、停止した学科・コース

宣真	普通科の「ウェルネススポーツ」コースを廃止。
あべの翔学	普通科の「幼児教育進学」コースを廃止。
昇陽	普通科の「看護福祉」コースを廃止。

4. 外部生徒募集をしない学校

大阪星光学院、高槻、大谷、金蘭千里

16. 公立高校受検について

高校進学の場合、公立高校では、各都道府県とも自分の住んでいる都道府県内での進学が原則になっています。そして、普通科の高校では、その都道府県の中で、いくつかの通学区域が定められており、その通学区域内の高校にしか進学できないことになっています。しかし、大阪府では昨年度から学区制がなくなり、普通科においても大阪府下全域での受検が可能です。ただし、公立高校は合格すれば必ず進学しなければいけません。

出 願 資 格

- 全日制の場合は、大阪府内の中学卒業者（見込み者含む）であって、本人および保護者の住所が府内にあるもの。（住所とは、住民票に記載されている居所をいう。）
- 定時制・通信制の場合は、本人の住所または職場が大阪府内にあること。

平成 27 年度大阪府公立高等学校入学選抜の主な改善点

1. 全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール）の入学選抜について
府立西成高等学校、府立長吉高等学校、府立箕面東高等学校に、以下のとおり、新たに「課程総合学科（エンパワメントスクール）」を設置する。

- (1) 選抜の時期：前期入学選抜の一部として実施
- (2) 選抜の資料：調査書、学力検査の成績、面接の評価及び自己申告書の記載内容
- (3) 合格者の決定方法

☆第1手順は、学力検査（国、数、英）の成績が教育委員会の定めた基準に達した人の中から、①「面接」、②「自己申告書の記載内容」、③「調査書中の総合所見欄の記載内容」を資料として、あらかじめ各校が示す「学校の求める生徒像」に最も適合する者から順に合格とする。

その際、①「面接」、②「自己申告書の記載内容」、③「調査書中の総合所見欄の記載内容」の評価の比率は、2：1：1となり、面接を重視します。また、この手順による合格者数は、募集人員の50％を上限とします。

☆第2手順は、第1手順での合格者を除いた人の中から、学力検査の成績に、調査書中の必修の全教科の評定を加えた総合点をもとに選抜を行います。

学 力 検 査			調 査 書									総合点
国	数	英	国	数	英	社	理	音	美	保体	技家	
50	50	50	10	10	10	20	20	20	20	20	20	300

☆面接は、原則として5名1組の集団面接を実施する。面接時間は、1組20分程度で、当該高等学校で積極的に学ぶ意欲について評価する。

2. 全日制の課程専門学科における体育の実技検査種目等の変更について（大阪府立大塚高等学校）

- (1) 運動技能に関する検査種目
①短距離走 ②長距離走 ③ハードル走 ④走り幅跳び ⑤走り高跳び ⑥三段跳び
⑦棒高跳び ⑧砲丸投げ ⑨円盤投げ ⑩クロール ⑪平泳ぎ ⑫背泳ぎ ⑬バタフライ

⑭バスケットボール ⑮サッカー ⑯バレーボール ⑰テニス ⑱ソフトテニス

⑲硬式野球 ⑳柔道 ㉑剣道

(注)・男子部のみある部活動：サッカー部、硬式野球部

・専攻実技のテニスは、平成27年度の開講予定なし

＊府立摂津高等学校、大阪市立桜ノ宮高等学校、大阪市立汎愛高等学校の運動技能に関する検査種目等については変更しません。

3. 後期入学者選抜における大阪市立中央高等学校昼夜間単位制の学力検査問題の変更等について

これまでは、後期入学者選抜において全日制の課程、多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部用の学力検査問題の中から、国語・数学・英語の3教科の学力検査問題で入学者選抜を実施していましたが、平成27年度入学者選抜より、多部制単位制Ⅲ（クリエイティブスクール）及び定時制の課程用の学力検査問題（国語・数学・英語）を使用して入学者選抜を実施します。

また、この変更に伴い、学力検査及び調査書中の各教科の評定の配点を次のように変更します。

＜学力検査及び調査書の配点（総合点240点満点）＞

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技・家
学力検査（150）	50		50		50				
調査書（90）	10	10	10	10	10	10	10	10	10

＜ボーダーゾーン内の選抜基準（変更なし）＞

「学力検査の全教科の成績の合計」とする。

ただし、ボーダーゾーン内の選抜基準の満点は、平成26年度選抜の210点から150点に変更となります。

4. 府立佐野工科高等学校の系・専科改編について

前期入学者選抜におけるテキスタイル系のプロダクト工学専科とデザイン工学専科から、産業創造系（仮称）の製品開発専科（仮称）とテキスタイルデザイン専科（仮称）に改編する。

5. 募集停止を行う学校（予定）

平成28年度入学生募集時に、大阪府立池田北高校・大阪府立咲洲高校の募集を停止する。

日程

選抜の種類		課程	出願期間	学力検査等	合格者発表
前期入学者選抜	普通科（総合選択制を含み、募集人員が80名以上の専門学科を併置する高等学校の普通科除く。）＊注	全日制	2/16 2/17	学力検査、小論文 2/23	3/2
	普通科単位制高等学校	全日制		学力検査、小論文 2/23	
	大阪府教育センター附属高等学校	全日制		学力検査、情報活用力検査 2/23	
	専門学科 下記以外の 専門学科	全日制		学力検査、小論文 2/23	
		全日制		学力検査、実技検査 2/23	
		全日制		学力検査 2/23 運動技能 2/24	
		全日制		学力検査、実技検査 2/23	
		全日制		学力検査 2/23 実技検査 2/24	
		全日制	2/3 2/4	視唱、専攻実技 2/15 学力検査、聴音 2/23	
	総合学科 （クリエイティブスクールを除く）	全日制	2/16 2/17	学力検査、小論文 2/23	
	エンパワメントスクール	全日制		学力検査、面接 2/23	
	クリエイティブスクール （全日制総合学科・多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部）			学力検査、面接 2/23	
	知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜	全日制		面接 2月19日、20日、 23日、24日のうち一日	

＊注 前期の普通科は80人募集であるが、今年度では東住吉・夕陽丘高校の2校のみ40人募集

選抜の種類		課程	出願期間	学力検査等	合格者発表
後期入学者選抜	普通科 (総合選択制を含む)	全日制	3 / 9 3 / 10	学力検査 3 / 16	3 / 23
	クリエイティブスクール (全日制総合学科・多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部)			学力検査等 3 / 16	
	クリエイティブスクール (多部制単位制Ⅲ部) 定時制				
	大阪市立中央高等学校 (昼夜間単位制)				
	通信制の課程		3 / 8 ～ 3 / 10	面接 3 / 12・13・15のうち1日	

選抜の種類	課程	出願期間	学力検査等	合格者発表
二次入学者選抜 （募集対象校がある場合）	全日制 多部制単位制 定時制・通信制	3/25	面接 3/25	3/27

平成27年度前期入学者選抜実施校

(1) 全日制の課程 (エンパワメントスクール及びクリエイティブスクールを除く)

は普通科総合選択制 () は、併置する専門学科の募集人員が40名の場合に実施校

通学 区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府 内 全 域	普通科 (総合選択制を含む)	東淀川、北淀、西淀川、茨田、清水谷、 (夕陽丘)、港、泉尾、大正、勝山、阿倍野、 (東住吉)、平野、阪南、池田、洪谷、 池田北、桜塚、豊島、刀根山、春日丘、 茨木西、北摂つばさ、吹田、吹田東、 北千里、山田、三島、高槻北、芥川、 阿武野、大冠、島本、寝屋川、西寝屋川、 北かわち阜が丘、長尾、牧野、香里丘、 枚方津田、枚方なぎさ、守口東、門真西、 門真なみはや、野崎、緑風冠、交野、布施、 かわち野、みどり清朋、山本、八尾、 八尾翠翔、柏原東、河南、富田林、金剛、 懐風館、長野北、藤井寺、狭山、登美丘、 泉陽、金岡、東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、 成美、美原、泉大津、伯太、信太、高石、 久米田、日根野、貝塚南、りんくう翔南、 泉鳥取、岬	東大阪市立日新
	普通科 (単位制高等学校)	市岡、槻の木、鳳 大阪府教育センター附属	_____
	商業 関係 学科	商 業 科	市立淀商業、市立住吉商業、 市立鶴見商業、東大阪市立日新、 岸和田市立産業
		流 通 経 済 科	市立西
		マネジメント創造科	堺市立堺
	グローバルビジネス科	_____	市立大阪ビジネスフロンティア
	農業に関する学科	園芸、農芸	_____
	工業に関する学科	淀川工科、西野田工科、今宮工科、 茨木工科、城東工科、布施工科、藤井寺工科、 堺工科、佐野工科	市立都島工業、市立生野工業、 市立工芸、市立泉尾工業、 市立東淀工業、堺市立堺、 岸和田市立産業
	情 報 科 学 科	_____	市立西
	英 語 科	_____	市立東、大阪市立、市立西、市立南、 東大阪市立日新
	国 際 教 養 科	旭、箕面、枚方、花園、長野、佐野	_____
	国 際 文 化 科	住吉、千里、泉北	_____
	グ ロ ー バ ル 科	和泉	_____
	美 術 科	_____	市立工芸
	体育に関する学科	摂津、大塚	市立桜宮、市立汎愛
	国 語 科	_____	市立南
	理 数 科	_____	市立東、大阪市立
	総 合 科 学 科	住吉、千里、泉北	_____
	サイエンス創造科	_____	堺市立堺
	文 理 学 科	北野、大手前、高津、天王寺、豊中、茨木、 四條畷、生野、三国丘、岸和田	_____
	芸 能 文 化 科	東住吉	_____
	演 劇 科	_____	市立咲くやこの花
	音 楽 科	夕陽丘	_____
	総 合 造 形 科	港南造形	_____
	福祉ボランティア科	_____	市立淀商業
	食 物 文 化 科	_____	市立咲くやこの花
	総 合 学 科	柴島、今宮、能勢、千里青雲、芦間、福井、 枚岡樟風、八尾北、松原、堺東、貝塚	市立扇町総合、市立咲くやこの花
	デュアル総合学科	布施北	_____

(2) 全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール）

学 科 名	高 等 学 校 名
	府 立
総合学科	西成、長吉、箕面東

(3) 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）並びに多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部

通学区域	課 程 等	学 科 名	高 等 学 校 名
			府 立
府内 全域	全 日 制 の 課 程	総合学科	成城、東住吉総合、咲洲、和泉総合
	多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部	普通科	桃谷

平成27年度後期入学者選抜実施校

(1) 全日制の課程普通科（単位制高等学校を除く）

通学区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府内 全 域	普通科 (総合選択制を含む)	北野、東淀川、北淀、大手前、旭、西淀川、茨田、清水谷、高津、夕陽丘、港、泉尾、大正、勝山、天王寺、阿倍野、東住吉、平野、阪南、池田、渋谷、池田北、豊中、桜塚、豊島、刀根山、箕面、春日丘、茨木、茨木西、北摂つばさ、吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、阿武野、大冠、摂津、島本、四條畷、寝屋川、西寝屋川、北かわち阜が丘、枚方、長尾、枚方、香里丘、枚方津田、枚方なぎさ、守口東、門真西、門真なみはや、野崎、緑風冠、交野、布施、花園、布施北、かわち野、みどり清朋、山本、八尾、八尾翠翔、生野、大塚、柏原東、河南、富田林、金剛、懐風館、長野、長野北、藤井寺、狭山、登美丘、泉陽、三国丘、金岡、東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、成美、美原、泉大津、伯太、信太、高石、和泉、岸和田、久米田、佐野、日根野、貝塚南、りんくう翔南、泉鳥取、岬	市立東、市立桜宮、市立汎愛、大阪市立、東大阪市立日新

□ は普通科総合選択制の高等学校を示す。

(2) 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）並びに多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部

通学区域	課 程 等	学 科 名	高 等 学 校 名
			府 立
府内 全域	全 日 制 の 課 程	総合学科	成城、東住吉総合、咲洲、和泉総合
	多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部	普通科	桃谷

(3) 多部制単位制Ⅲ部 及び定時制の課程

通学区域	課 程 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府内 全 域	多部制単位制Ⅲ部	桃谷	――
	定 時 制 の 課 程	大手前、桜塚、春日丘、寝屋川、布施、三国丘、西野田工科、今宮工科、茨木工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科、成城、和泉総合	市立中央、市立都島第二工業、市立第二工芸、東大阪市立日新、堺市立堺、岸和田市立産業

(4) 通信制の課程

通学区域	学科名	高 等 学 校 名
府内全域	普通科	桃谷

☆前期入学者選抜

- ・学力検査は全て、国・数・英の3教科（国語には作文を含まず、英語にはリスニングテストを含む）と学校ごとに小論文・面接・実技検査などのうち1つが実施される
- ・調査書は2学期の10段階評定で国数英は1倍、その他は2倍した150点満点を使う
- ・入学志願書は中学校で用意します。検定料は2200円です。

学 科 名	検査等（（ ）内は検査内容）
商業に関する学科、グローバルビジネス科、農業に関する学科、工業に関する学科（ビジュアルデザイン科及びデザインシステム科を除く。）、情報科学科、英語科、国際教養科、国際文化科、グローバル科、国語科、理数科、総合科学科、サイエンス創造科、文理学科、福祉ボランティア科、食物文化科	小論文
工業に関する学科（ビジュアルデザイン科及びデザインシステム科）、美術科、総合造形科	実技検査（美術についての基礎的な描写力及び総合的な表現力）
体育に関する学科	実技検査（基礎的な運動能力）
芸能文化科	実技検査（朗読による表現力）
演劇科	実技検査（演技についての基礎的な表現力）
音楽科	実技検査（音楽についての基礎的な表現力）

	実施方法等		検査時間	実施する学科等
小論文	A	社会に関すること、自分の将来に関すること、学びに関することなどについて各学校がテーマを選択し、そのテーマについて、自分の考えを文章で記述します。字数は400字程度です。	20分	普通科、普通科総合選択制、普通科単位制高校、専門学科（文理学科及び実技検査を実施する学科を除く）、総合学科
	B	示された文章などの内容を踏まえて、自分の考えを文章で記述します。字数は600字程度です。		専門学科（文理学科）
情報活用 力検査	示された文章や資料などから読み取った情報を活用して答えを導いたり、与えられたテーマに対する自分の考えなどを文章で記述します。		60分	教育センター附属高校
面接	自己申告書に基づく集団面接		1班 20分程度	エンパワメントスクール
			1班 15分程度	クリエイティブスクール、 東大阪市立日新高校

実 技 検 査	学科の特色を踏まえ、以下の内容の実技検査を各学科で行います。	
	美術の基礎的な描写力 及び総合的な表現力	ビジュアルデザイン科、デザインシステム科、 美術科、総合造形科
	基礎的な運動能力	体育に関する学科
	朗読による表現力	芸能文化科
	演技の基礎的な表現力	演劇科
	音楽の基礎的な表現力	音楽科

普通科（普通科総合選択制を含む）

前期で 80 人募集（東住吉、夕陽丘は 40 人）

- * 学力検査等** 国語・数学・英語の 3 教科(50 点×3) + 小論文(30 点) →180 点満点
学力検査等の実施時間割及び配点

時 限	第 1 時	第 2 時	第 3 時	第 4 時	
検査教科等	国 語	小論文	数 学	英	語
時 間	4 0 分	2 0 分	4 0 分	4 0 分	リスニングテスト 1 0 分
時 刻	9 : 00	9 : 50	10 : 30	11 : 30	12 : 20
	9 : 40	10 : 10	11 : 10	12 : 10	12 : 30
配 点	5 0 点	3 0 点	5 0 点	5 0 点	

- * 調査書** 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

- * 選抜方法** 総合点（学力検査等180点＋調査書150点＝総合点 330点満点）
総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者を
ボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に
基づき、募集人員を満たすよう残り10%の合格者を決定する。（男女比はない）

普通科単位制

前期で 100%募集

選抜の種類等

「学力検査等と調査書による選抜」と「学力検査等による選抜」の 2 種類の選抜方法がある。
過年度卒業者のみが、「学力検査等と調査書による選抜」と「学力検査等による選抜」を選択できる。
募集人員をそれぞれの選抜ごとの受検者数の比に配分し、それぞれの選抜における合格予定者数とする。

- * 学力検査等** 国語・数学・英語の 3 教科(50 点×3) + 小論文(30 点) →180 点満点
学力検査等の実施時間割及び配点

時 限	第 1 時	第 2 時	第 3 時	第 4 時	
検査教科等	国 語	小論文	数 学	英	語
時 間	4 0 分	2 0 分	4 0 分	4 0 分	リスニングテスト 1 0 分
時 刻	9 : 00	9 : 50	10 : 30	11 : 30	12 : 20
	9 : 40	10 : 10	11 : 10	12 : 10	12 : 30
配 点	5 0 点	3 0 点	5 0 点	5 0 点	

*** 調査書** 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

*** 選抜方法** 総合点 (学力検査等180点+調査書150点=総合点 330点満点)

総合点の高い者から合格予定者の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、合格予定者数を満たすよう残り10%の合格者を決定する。(男女比はない)

大阪府教育センター附属高等学校 前期で100%募集

*** 学力検査等** 国語・数学・英語の3教科(50点×3)+情報活用力検査(50点) →200点満点

学力検査等の実施時間割

時 限	第1時	第2時	第3時		第4時
検査教科等	国 語	数 学	英 語		情報活用力検査
時 間	40分	40分	40分	リスニングテスト 10分	60分
時 刻	9:00 }	10:00 }	11:00 }	11:50 }	12:55 }
	9:40	10:40	11:40	12:00	13:55
配 点	50点	50点	50点		50点

*** 調査書** 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

*** 選抜方法** 総合点 (学力検査等200点+調査書150点=総合点 350点満点)

総合点の高い者から募集人員の80%に当たる者までを合格とし、それに続く、40%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り20%の合格者を決定する。(男女比はない)

専 門 学 科 前期で100%募集

*** 学力検査等** 国語・数学・英語の3教科+小論文か実技検査のどちらか1つ

英語の学力検査については、「基礎と標準を中心とした問題」と「標準と発展を中心とした問題」の2種類の問題を作成する。ただし、リスニングテストは同一問題とする。

(ア) グローバルビジネス科、英語科、国際教養科、国際文化科、グローバル科、理数科、総合科学科、サイエンス創造科、文理学科においては、このうち「標準と発展を中心とした問題」で実施する。

(イ) その他の学科は、「基礎と標準を中心とした問題」で実施する。

学 科 名	配 点
英語・国際教養・国際文化・グローバルビジネス・グローバル	国 50 ・ 数 50 ・ 英 100 合計 200 点満点
理数・総合科学・サイエンス創造	国 50 ・ 数 100 ・ 英 50 合計 200 点満点
国語	国 100 ・ 数 50 ・ 英 50 合計 200 点満点
文理	国 100 ・ 数 100 ・ 英 100 合計 300 点満点
上記以外の専門学科	国 50 ・ 数 50 ・ 英 50 合計 150 点満点

*** 実技教科等の得点は資料の得点表を参照**

* 調査書 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

* 選抜方法 総合点(学力検査等+調査書150点=総合点) 総合点は学科によって違う

総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り10%の合格者を決定する。(男女比はない)

総合学科 前期で100%募集

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) + 小論文(30点) →180点満点

学力検査等の実施時間割及び配点

時 限	第1時	第2時	第3時	第4時	
検査教科等	国 語	小論文	数 学	英 語	
時 間	40分	20分	40分	40分	リスニングテスト 10分
時 刻	9:00	9:50	10:30	11:30	12:20
	9:40	10:10	11:10	12:10	12:30
配 点	50点	30点	50点	50点	

* 調査書 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

* 選抜方法 総合点(学力検査等180点+調査書150点=総合点330点)

総合点の高い者から募集人員の80%に当たる者までを合格とし、それに続く、40%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り20%の合格者を決定する。(男女比はない)

クリエイティブスクール(全日制総合学科、多部制単位制Ⅰ部Ⅱ部) 前期で80人募集

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) + 面接→150点満点

面接は、自己申告書に基づいて、集団面接(ボーダーゾーン内の選抜資料とする)

学力検査等の実施時間割及び配点

時 限	第1時	第2時	第3時		第4時
検査教科等	国 語	数 学	英 語		面 接
時 間	40分	40分	40分	リスニングテスト 10分	—————
時 刻	9:00	10:00	11:00	11:50	12:55から 班ごとに 実施
	9:40	10:40	11:40	12:00	
配 点	50点	50点	50点		—————

*** 調査書** 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

*** 選抜方法** 総合点 (学力検査等150点+調査書150点=総合点 300点満点)

総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り10%の合格者を決定する。(男女比はない)

エンパワメントスクール 前期で100%募集

*** 学力検査等** 国語・数学・英語の3教科(50点×3) + 面接→150点満点

面接は、自己申告書に基づいて、集団面接
学力検査等の実施時間割及び配点

時 限	第1時	第2時	第3時		第4時
検査教科等	国 語	数 学	英 語		面 接
時 間	40分	40分	40分	リスニングテスト 10分	————
時 刻	9:00 ～ 9:40	10:00 ～ 10:40	11:00 ～ 11:40	11:50 ～ 12:00	12:55から 班ごとに 実施
配 点	50点	50点	50点		————

*** 選抜方法**

第一手順として、学力検査の成績150点において、教育委員会の定めた基準に達した人の中から、面接、自己申告書および、調査書中の総合所見欄の記載内容を資料として、あらかじめ各校が示す「学校の求める生徒像」に最も適合する者から順に合格とする。

その際、面接、自己申告書の記載内容、調査書中の総合所見欄の記載内容の評価の比率は、2:1:1とし、それぞれの評価を合わせて、総合判定する。なお、第一手順による合格者数については、募集人員の50%を上限とする。

第二手順として、学力検査の成績150点に、調査書中の必修の全教科の評定を加えた総合点300点を資料として選抜を行う。

*** 調査書** 2学期10段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1倍) + その他6教科(10×6×2倍) →150点満点

知的障がい生徒自立支援コース

通学 区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名
府 内 全 域	普通科 知的障がい生徒自立支援コース	阿武野・市立桜宮
	普通科総合選択制 知的障がい生徒自立支援コース	枚方なぎさ・西成・八尾翠翔
	フラワーファクトリ科・環境緑化科・バイオサイエンス科 知的障がい生徒自立支援コース	園芸
	機械工学科・電気工学科・理工学科 知的障がい生徒自立支援コース	市立東淀工業
	総合学科 知的障がい生徒自立支援コース	柴島、松原、堺東、貝塚

*** 学力検査等** 学力検査は実施しない。自己申告書に基づいた、保護者同伴の個人面接がある。

面接実施日	高等学校名
2月19日	枚方なぎさ・市立桜宮
2月20日	阿武野・園芸・柴島・松原・堺東・貝塚
2月21日	西成・八尾翠翔・市立東淀川

*** 選抜方法** 推薦書・調査書と面接を資料として判定されます。

☆後期入学者選抜

全日課程の普通科（総合選択制を含む）

学区はなくなり府下全域どこでも受検できる

＊学力検査等 国語・社会・数学・理科・英語の5教科(70点×5) → 350点満点

- ・国語の学力検査には作文を含み、英語の学力検査にはリスニングテストを含む。
- ・数学及び英語については、学力検査の問題の一部において、学校選択問題 A・Bの2種類の問題を作成する。

学力検査の実施時間割

時 限	第1時	第2時	第3時		第4時	第5時
検査教科	国 語	数 学	英 語		理 科	社 会
時 間	50分	50分	40分	リスニングテスト 10分	40分	40分
時 刻	9:10 ～ 10:00	10:20 ～ 11:10	11:30 ～ 12:10	12:20 ～ 12:30	13:25 ～ 14:05	14:25 ～ 15:05
配 点	70点	70点	70点		70点	70点

＊調査書 3学期10段階評定の各教科の評定

国語、社会、数学、理科、英語……………	各3倍
音楽、美術、保健体育、技術・家庭……………	各5倍

国社数理英(10×5×3倍) + その他4教科(10×4×5倍) →350点満点

＊選抜方法 総合点を下記の3つのタイプで示された倍率の中からあらかじめ各高校が指定した倍率をそれぞれかけて合計する

学力検査の成績及び調査書の 評定にける倍率のタイプ	学力検査の成績にける 倍率	調査書の評定にける 倍率
I	1.2倍	0.8倍
II	1.0倍	1.0倍
III	0.8倍	1.2倍

I～IIIのいずれのタイプでも総合点は700点満点になる

旧3学区の高校

Iタイプ	清水谷・高津・夕陽丘・天王寺・阿倍野・東住吉・阪南・布施・花園・山本・八尾・ 八尾翠翔・生野・河南・富田林・長野・藤井寺・狭山・港
IIタイプ	勝山・平野・みどり清朋・大塚・柏原東・金剛・懐風館・長野北・美原・日新
IIIタイプ	布施北・かわち野・泉尾

総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り10%の合格者を決定する。（男女比はない）

クリエイティブスクール（全日制総合学科、多部制単位制Ⅰ部Ⅱ部）

選抜の種類等

「学力検査等と調査書による選抜」と「学力検査等による選抜」の２種類の選抜方法がある。
過年度卒業者のみが、「学力検査等と調査書による選抜」と「学力検査等による選抜」を選択できる。
募集人員をそれぞれの選抜ごとの受検者数の比に配分し、それぞれの選抜における合格予定者数とする。

*** 学力検査等・調査書・選抜方法** 全日制普通科と同じ

Ⅰタイプ	東住吉総合
Ⅱタイプ	桃谷・成城
Ⅲタイプ	咲洲・和泉総合

クリエイティブスクール（多部制単位制Ⅲ部）および定時制

*** 学力検査等** 国語・数学・英語の３教科(50点×3) →150点満点

学力検査の実施時間割及び配点は、次のとおりとする。

時 限	第 1 時	第 2 時	第 3 時	
検査教科	国 語	数 学	英 語	
時 間	5 0 分	5 0 分	4 0 分	リスニングテスト 1 0 分
時 刻	9 : 10 ～ 10 : 00	10 : 20 ～ 11 : 10	11 : 30 ～ 12 : 10	12 : 20 ～ 12 : 30
配 点	5 0 点	5 0 点	5 0 点	

*** 調査書** 3 学期 10 段階評定の各教科の評定

国語、数学、英語	各 1 倍
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各 2 倍

国数英(10×3×1 倍) ＋ その他 6 教科(10×6×2 倍) →150 点満点

*** 選抜方法** 総合点（学力検査等150点＋調査書150点＝総合点 300点満点）
総合点の高い者から募集人員の90％に当たる者までを合格とし、それに続く、20％の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り10％の合格者を決定する。（男女比はない）

注）満 21 歳以上の志願者は学力検査を作文および面接に代えることができる。

定時制(大阪市立中央高等学校昼夜間単位制)

＊学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) →150点満点

学力検査の実施時間割及び配点は、次のとおりとする。

時 限	第1時	第2時	第3時	
検査教科	国 語	数 学	英 語	
時 間	50分	50分	40分	リスニングテスト 10分
時 刻	9:10 ～ 10:00	10:20 ～ 11:10	11:30 ～ 12:10	12:20 ～ 12:30
配 点	50点	50点	50点	

＊調査書 3学期10段階評定の各教科の評定

9教科 すべて 1倍

すべての9教科(10×9×1倍) →90点満点

＊選抜方法 総合点(学力検査等150点+調査書90点=総合点 240点満点)
総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、それに続く、20%の者をボーダーゾーンとする。その中から、各高校が定める「ボーダーゾーン内の選抜基準等」に基づき、募集人員を満たすよう残り10%の合格者を決定する。(男女比はない)

注) 満21歳以上の志願者は学力検査を作文および面接に代えることができる。

通 信 制 (府内全域) 大阪府立桃谷高等学校

＊学力検査等 学力検査は実施しない 面接カードに基づき面接がある。

＊調査書 3学期10段階評定の各教科の評定

＊選抜方法 調査書と面接を資料として判定されます。

☆二次入学者選抜

前期入学者選抜のうち合格者数が募集人員に満たない高等学校及び後期入学者選抜のうち出願締め切り時において志願者数が募集人員に満たない高等学校で実施されます。

- ・国公立・私立のうちいずれも合格していない者(出願していない者を含む)、または合格しても必要な手続きをしなかったため入学の資格を失った者が出願できます。
- ・学力検査はありません。出願時に全員に面接があります。

出願期日、面接	検査内容	合格者発表
3月25日(水)	面接	3月27日(金)

大阪府公立高等学校入学者選抜のボーダーゾーンについて

○ 前期入学者選抜（例 全日制課程普通科、全日制普通科総合選択制 の場合）

<Step 1>

学 力 検 査

・国語（作文を除く。）	50点	}	合計 <u>150点</u> …①
・数学	50点		
・英語（リスニングテストを含む。）	50点		

小 論 文

- ・社会に関すること、自分の将来に関すること、学びに関することなどについて、各学校がテーマを選択し、そのテーマについて、自分の考えを文章で記述。

30点 …②

調 査 書

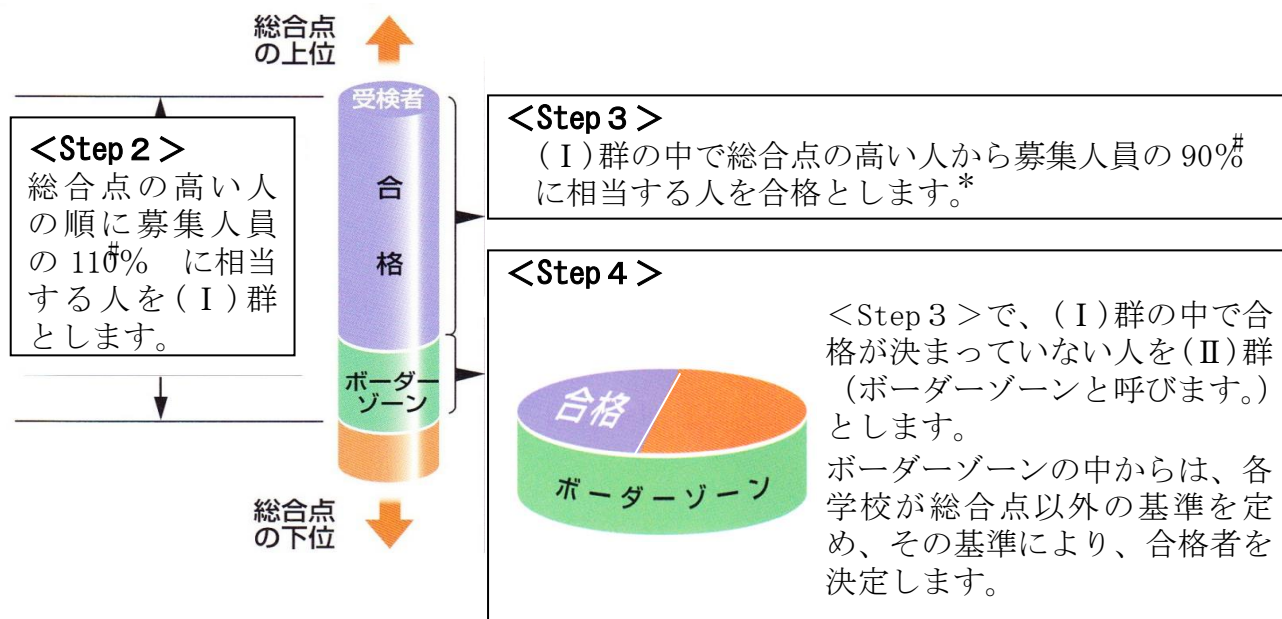
- ・各教科の評定（各10点）に次のように倍率をかけて合計。 150点 …③

国語、数学、英語の評定（各10点）× 1

+ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定（各10点）× 2



総合点の算出 ①+②+③ (330点)



(*) 全日制の課程普通科（単位制高校を除く。）で実施していた、男女別にそれぞれ募集人員の45%に相当する受検者を合格とするという方法を、平成25年度入学者選抜から、男女合わせて募集人員の90%に相当する受検者を合格とするという方法に変更しています。

(#) 前期入学者選抜 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクールを除く。）及び大阪府教育センター附属高等学校の場合は、90%を80%に、110%を120%とします。

○ 後期入学者選抜（例 全日制普通科、全日制普通科総合選択制、全日制総合学科（クリエイティブ・スクール）、多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部（クリエイティブ・スクール）の場合）

<Step 1>

学力検査

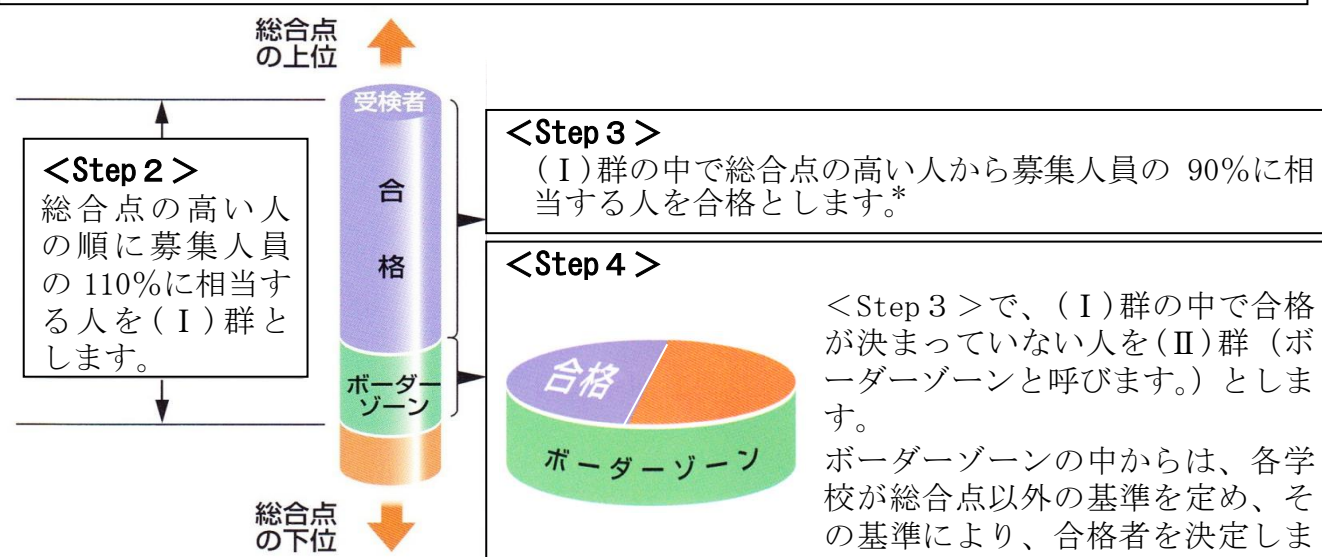
・国語（作文を含む。）	70点	}	合計 <u>350点</u> …①
・社会	70点		
・数学	70点		
・理科	70点		
・英語（リスニングテストを含む。）	70点		

調査書

- ・各教科の評定（各10点）に次のように倍率をかけて合計。 350点 …②
- 国語、社会、数学、理科、英語の評定（各10点）× 3
- + 音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定（各10点）× 5

➡ 各高等学校長が選択したタイプにより、「学力検査の合計（①）」と「調査書の評定の合計（②）」にそれぞれ倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績（①）に かける倍率	調査書の評定（②）にかけ る倍率	【参考】 学力検査：調査書
Ⅰ	1.2倍	0.8倍	6：4
Ⅱ	1.0倍	1.0倍	5：5
Ⅲ	0.8倍	1.2倍	4：6



（*） 全日制の課程普通科（単位制高校を除く。）で実施していた、男女別にそれぞれ募集人員の45%に相当する受検者を合格とするという方法を、平成25年度入学者選抜から、男女合わせて募集人員の90%に相当する受検者を合格とするという方法に変更しています。